

事業の概要

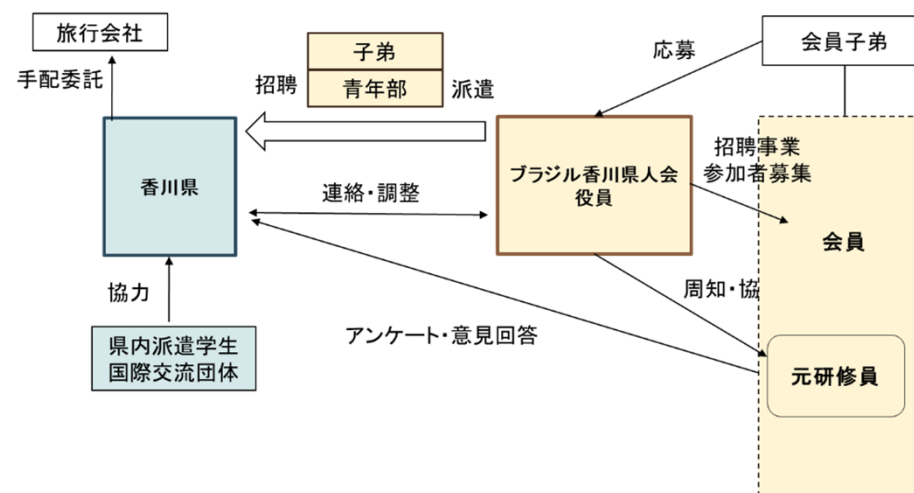
取組の目的

会員の高齢化や世代交代、3世以降の子弟における日本語や母県の文化離れが進む中、今回の取組を通し、今後の県人会活動や香川との交流事業の担い手となる若い世代の人材を育成する。また、過去に本県に研修員として過ごした経験を持つ元研修員とのネットワークを再構築し、交流事業へのアイデアを募ることで、県との交流活動を充実させることを目指す。

取組内容

- ✓ 取組1 **香川県への招聘事業**
ブラジル香川県人会から、県人会青年部と、来県経験のない若手子弟を招聘し、県内視察や文化体験、県民との交流活動を通して本県への理解と連携を深める。
- ✓ 取組2 **過去の研修経験者へのアンケート**
過去に香川県で研修員として過ごした経験を持つ方を対象にアンケートを実施し、現在の居住地や職業や県人会活動への参加状況を把握することで、県とのネットワークを再構築する。
また、協力者から交流事業に対する意見やアイデアを募り、今後の交流活動に活かす。
- ✓ 取組3 **情報発信**
香川県・ブラジル 双方で情報を発信する。

事業実施体制



目標及び期待する効果

今年度の目標及び期待する効果

- (1) 招聘事業参加者が県人会活動への関心を高める
- (2) 新たな交流事業のアイデアが生まれる
- (3) ブラジルで香川県への関心が高まる
- (4) 県民の間で、県人会やブラジルの文化への関心が高まる

将来的な目標及び期待する効果

国際交流の活性化

- ・ 県人会活動が活発化する
- ・ 香川県とブラジルとの交流事業が充実する



香川県の地域づくりへの貢献

- ・ 香川県と南米各国との交流の活発化
- ・ 香川県の経済の活性化
- ・ 地域社会のグローバル化

取組の概要

取組 1
香川県への招聘事業

- ・ 日程：2025年1月12日～22日
(滞在：1月14日～21日)
- ・ 実施場所：香川県
- ・ 参加人数：6名
県人会子弟4名→19才～22才 初来県
県人会青年部2名→青年部会長と元会長
※通訳は青年部と、今年度の研修員が担当

【工夫やポイント】

- ✓ 既存事業「ブラジル青少年派遣事業」との連携
➡ 実施時期を合わせた事で、参加者の相互交流が実現
- ✓ 招聘者の選考
➡ 県人会や交流事業にプラスになる人材かどうか見極めが必要。全員意識が高く、県内視察や交流に意欲的に取組み、充実した滞中に
- ✓ 青年部役員（元研修員）2名の招聘
➡ 近い将来、県人会活動や交流事業の中心となる青年部との関係性を強化
交流会＝県内の関係者との再会の場

取組 2
元研修員を対象としたアンケートの実施

- ・ 実施期間：2024年11月～12月
- ・ アンケート項目：年齢、居住地、直近3年間の県人会イベントへの参加状況、交流事業への協力の可否とその形態、魅力的であるとする香川の資源、交流事業への意見など計13問
- ・ 方法：Google Form
- ・ アンケート回答数：64名（ブラジル香川県人会研修員 108名）
- ・ アンケート集計結果（一部抜粋）：

項目	回答	回答率
直近3年以内の県人会イベントへの参加状況	参加した	51%
今後の県人会活動や交流事業への協力方法（複数選択可）	メールやアンケートでの情報提供	70%
	イベントへの参加	35%
	オンライン参加	27%
日本についての情報収集先（複数選択可）	協力できない	11%
	新聞やネットニュース（SNS含む）	71%
	家族や知人	36%
香川についての情報収集先（複数選択可）	ブラジル香川県人会	34%
	新聞やネットニュース（SNS含む）	22%
	家族や知人	29%
	ブラジル香川県人会	61%

今後の交流事業についての意見

- 1位 郷土料理講座
- 2位 研修員と香川県民との再会(オンライン込)
- 3位 研修員と若手子弟の交流会

【工夫やポイント】

- ✓ 元研修員を対象としたことで、幅広いアイデアの集約ができた
- ✓ Google formを活用したことで、効率よく回答を回収
- ✓ 元研修員の状況や協力者の把握ができ、今後の事業に活用できるようになった

取組 3
情報発信

SNS・HP

- ・ 日程：2024年10月～2月（継続中）
- ・ 実施媒体、回数：Facebookで12回
Instagramで4回、
HPで3回
- ・ 実施スケジュール：
10月～1月 原稿の作成・翻訳作業
11月～2月 交流事業の実施に合わせて投稿

その他

- ・ 11月 アンケートの実施に併せて Kagawa News2024 を発信（ブラジル）
 - ・ 12月 県人会忘年会とジャパンハウスで香川県についてのプレゼンテーションを実施（ブラジル）
 - ・ 1月 香川県民向けのプレゼンテーション（香川）
 - ・ 2月 県人会新年会では、招聘者4名が研修報告を実施（ブラジル）
- ※日本語⇔ポルトガル語への翻訳は今年度の研修員（ブラジル）が担当

【工夫と課題】

- ✓ アンケートの実施と情報発信を同時に実施
- ✓ 情報発信の回数は大幅に増えたが、1回あたりの効果を高める工夫が必要

出身地（ブラジル・ベレン市）の紹介

ベレンのEstacao das Docas（エスタサン・ダス・ダカス）という場所に行くのが好きです。アマゾン川を見て、散歩したり食事したりする場所です。観光に来る人が多いです。おすすめの料理は、Tacaca（タカカ）というスープです。ベレンの名物料理です。

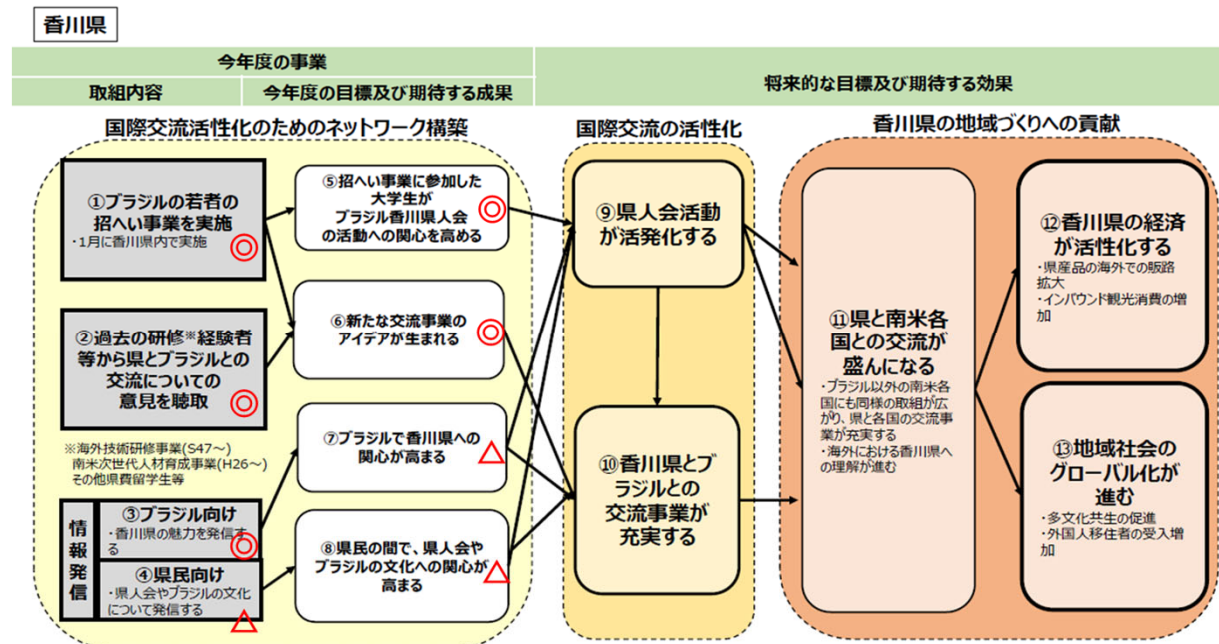


エスタサン・ダス・ダカス



名物スープ タカカ

ロジックモデルと目標達成の概況



事業の結果・成果

指標達成状況

	指標項目	目標値	実績値
①	招聘事業参加者数	6人	6人
②	意見聴取数	28人	28人
③	広報実施回数(伯)	8回	8回
④	Facebook投稿数	16回	12回
⑤	青年部加入数	4人	4人
⑥	交流事業アイデア数	10件	16件
⑦	Facebookリアクション(伯)	5件	3件
⑧	Facebookリアクション(香川)	15件	7件

その他の成果等

✓ 県人会活動の活発化

招聘事業やアンケートの実施により、県人会イベントへの参加者が増加
語学要件（日本語力）のない招聘事業のインパクトは大きく、若手子弟やその家族が参加

✓ 県内でのネットワーク（ブラジル関係）の広がり

香川県側の親族や関係者との繋がり・・・香川県側の親族も世代交代 若い世代は、SNSで容易に繋がることできる
ブラジルにルーツを持つ県民との出会い・・・「香川・ブラジル交流会」に香川生まれのブラジル人2世となる大学生が参加。県内在住のブラジル出身者171人にもネットワークを広げられる可能性

今後の事業展開

今後の方針

- ✓ 次年度事業の実施に向けて、若手子弟と青年部、県内学生との交流を継続
- ✓ 今回の取組みを通して得た情報やアイデア、データベースの活用
- ✓ 香川県人会HPの立ち上げ（ブラジル側）を機に、より効果的な情報発信方法を検討

次年度以降の予定

- ✓ ブラジル青少年招聘事業（短期）
- ✓ ブラジル青少年派遣事業（短期）
- ✓ 南米次世代人材育成事業（日本語研修員・半年間）、海外技術研修事業（技術研修員・半年）